



# 菊池 西武が交渉権

## ドラフト会議 6球団指名



花巻東高・菊池雄星との交渉権を得た西武の渡辺監督  
(右端) || 杉本康弘撮影

プロ野球のドラフト（新人選手選択）会議が29日、東京都内のホテルで開かれ、大リーグも獲得に乗り出すなど注目を集めた岩手・花巻東高の本格派左腕、菊池雄星投手（18）＝写真＝には6球団の1位指名が競合し、抽選の結果、埼玉西武ライオンズが交渉権を引き当てた。くじを引き当てた西武の渡辺監督は「素直にうれしい。運命を感じている。心置きなく西武に来て下さい」と喜びを語った。

菊池投手は春夏の甲子園大会に連続出場した最速154キロ左腕。春

の選抜大会は準優勝、夏の全国選手権大会ではベスト4に輝いた。大リーグ8球団も獲得意思を表明し、ドラフト前に日米計20球団による異例の面談を実施。卒業後の進路を国内プロに絞ってドラフトを迎えていた。

当初から菊池投手を指名しないと表明していた巨人、広島、横浜に加えてソフトバンク、ロッテ、オリックスが指名を回避。過去最多だった野茂英雄（89年）、小池秀郎（90年）の8球団を上回る重複指名はなかった。